

第 8 次熊本県保健医療計画（天草圏域編）（案）について

～外来医療～



令和 5 年 1 1 月 天草保健所

天草地域の現状

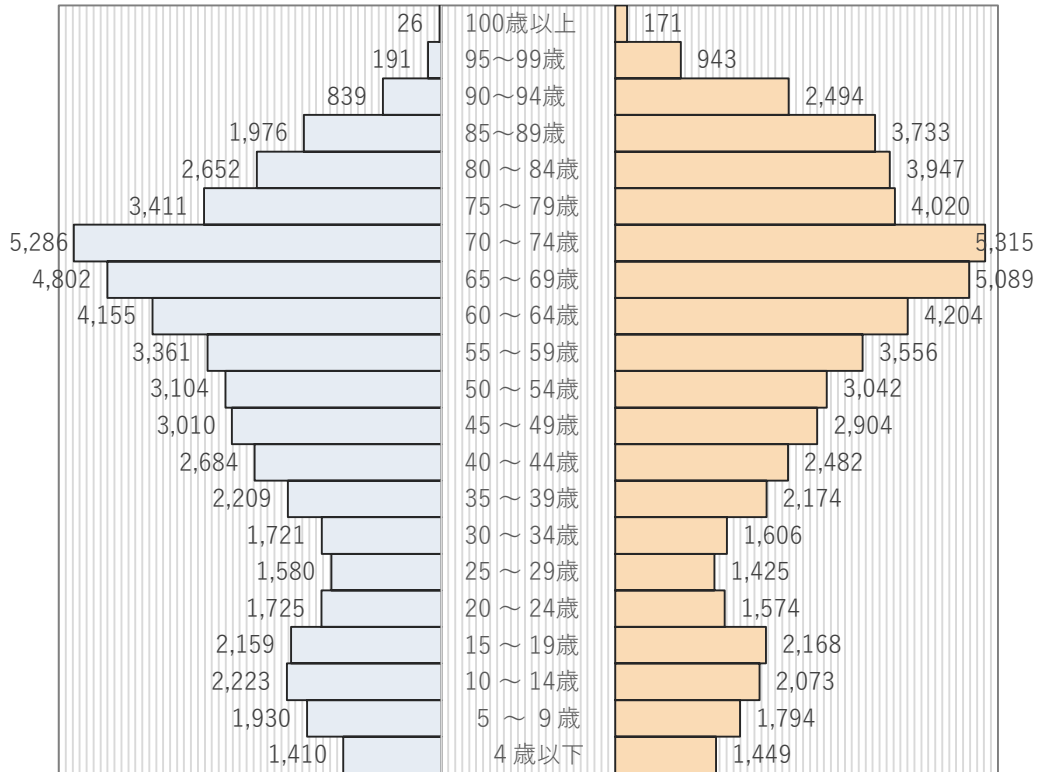
天草地域の人口

2023年 天草全体

令和5年1月1日現在

□男性 □女性

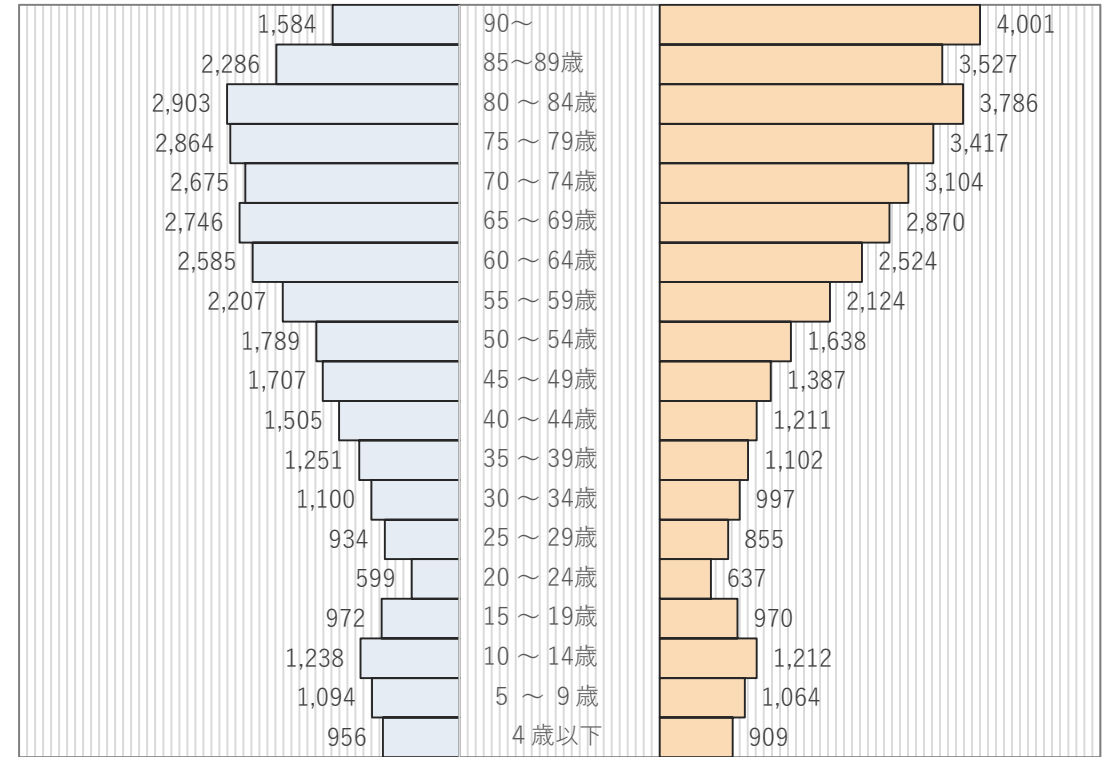
単位：千人



2040年 天草 (推計)

□男性 □女性

単位：千人



【R5年 (2023年) 度】

総人口：106,617人

65歳以上人口：44,895人 (42.1%)

75歳以上人口：10,373人 (9.7%)

【2040年推計】

総人口：70,330人

65歳以上人口：35,763人 (50.9%)

75歳以上人口：11,398人 (16.2%)

天草圏域の診療所医師における現状

■ 熊本県の外来医師偏在指標は
16/47都道府県

■ 天草圏域の外来医師偏在指標は
136/335二次医療圏（全国）

二次医療圏名	診療所医師数 (人)	人口10万人当りの 診療所医師数 (人)	外来医師偏在指 標	全国順位	多数区域
全国	107,226	84.7	112.2		
熊本	1,606	91.3	117.3		
熊本・上益城	860	105.2	131.1	31	○
宇城	83	79.1	100.5	161	
有明	140	88.9	109.6	102	○
鹿本	38	74.8	93.1	213	
菊池	134	70.8	101.6	158	
阿蘇	34	55.6	113.3	88	○
八代	129	94.1	107.8	111	○
芦北	37	82.7	108.0	110	○
球磨	67	75.3	94.8	201	
天草	84	74.6	105.2	136	

【厚生労働省提供「外来医師偏在指標」を基に作成】

※診療所医師数は、令和2年度医師・歯科医師・薬剤師調査（令和2年12月31日現在）により算出

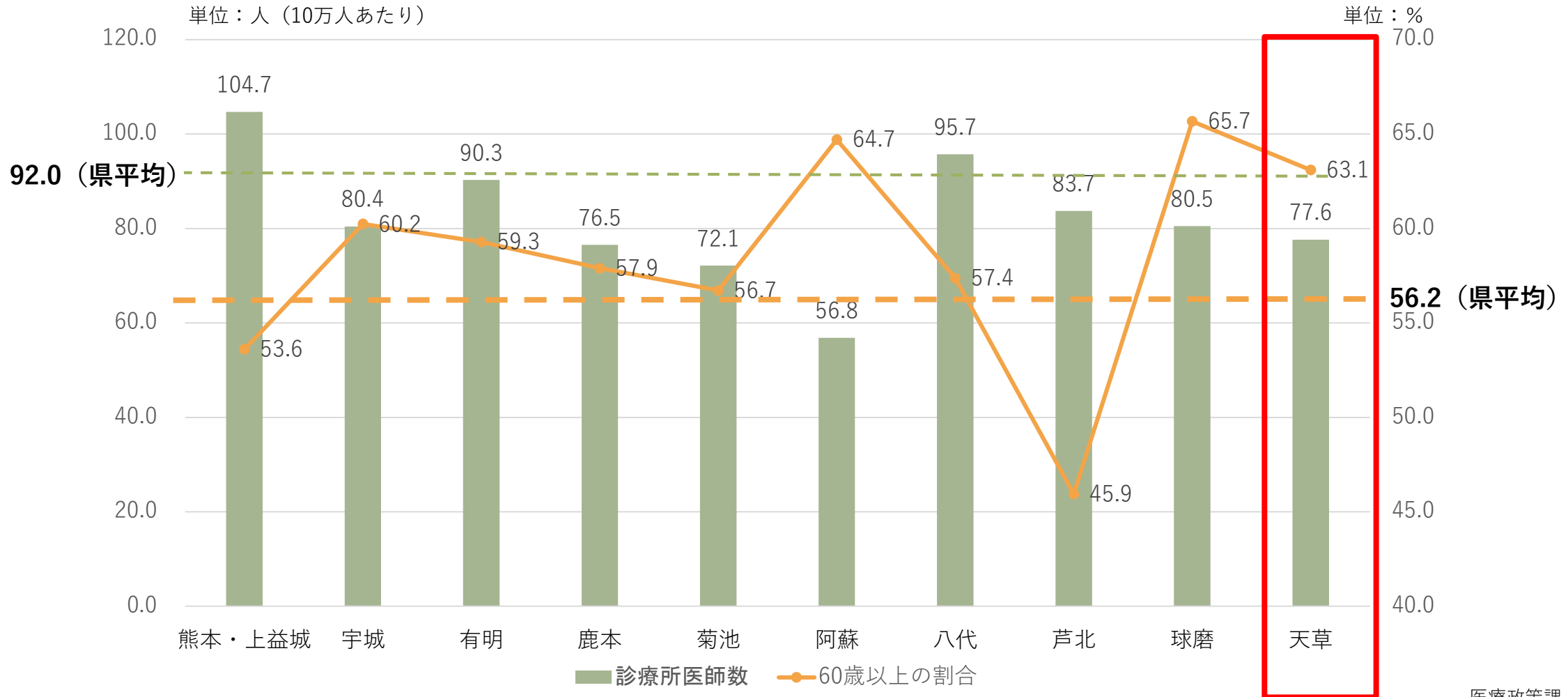
※人口は令和3年1月1日時点

※診療所の外来医師偏在指標及び10万人当たりの診療所医師数は、医師・歯科医師・薬剤師調査（令和2年12月31日現在）を基に、それぞれ厚生労働省及び県が作成したものの。

天草圏域の診療所医師の現状

- 天草圏域の人口10万人あたりの診療所医師数は77.6人で県平均を下回っています。
- 60歳以上の医師の割合は63.1%であり、県内他圏域と比較しても高齢化率は高いです。
- 60歳以上の診療所医師の割合は、平成30年の58.0%から5.1%上昇しており、高齢化が進んでいます。

	平成30年	令和2年
診療所医師数	73.8人	77.6人
60歳以上の割合	58.0%	63.1%



天草圏域の外来患者の現状

二次医療圏名	患者流出数 (人/日)	患者流入数 (人/日)	診療所外来患者対応割合
熊本・上益城	2,161	6,818 ↑	0.723
宇城	1,639 ↑	980	0.821
有明	1,995 ↑	558	0.868
鹿本	619 ↑	496	0.745
菊池	2,462 ↑	1,889	0.787
阿蘇	1,353 ↑	89	0.672
八代	771 ↑	461	0.829
芦北	375 ↑	342	0.640
球磨	234 ↑	196	0.732
天草	741 ↑	125	0.661

熊本市以外の地域では、**流入患者 < 流出患者**

診療所外来患者対応割合は、0.661と県内の他の地域に比べて低い。
→ **外来患者が診療所でなく、病院を受診する傾向**

令和5年度厚生労働省提供データより

※診療所の外来医師偏在指標及び10万人当たりの診療所医師数は、医師・歯科医師・薬剤師調査（令和2年12月31日現在）を基に、それぞれ厚生労働省及び県が作成したもの。

※患者の流出入については、患者調査（平成29年）の県内・県外の外来患者流出・流入数データを、NDB（平成29年度）の病院＋一般診療所における初再診・在宅医療の診療分データの都道府県内二次医療圏間流出入割合に応じて集計したもの。

※診療所外来患者対応割合は、NDB（レセプト情報・特定健診等情報データベース）の平成29年4月から30年3月までの診療分データ（12か月）に基づき抽出・集計したもの。

※診療所外来患者対応割合 = (当該地域内の診療所の外来患者延数) ÷ (当該地域内の診療所の外来患者延数 + 当該地域内の病院の外来患者延数)

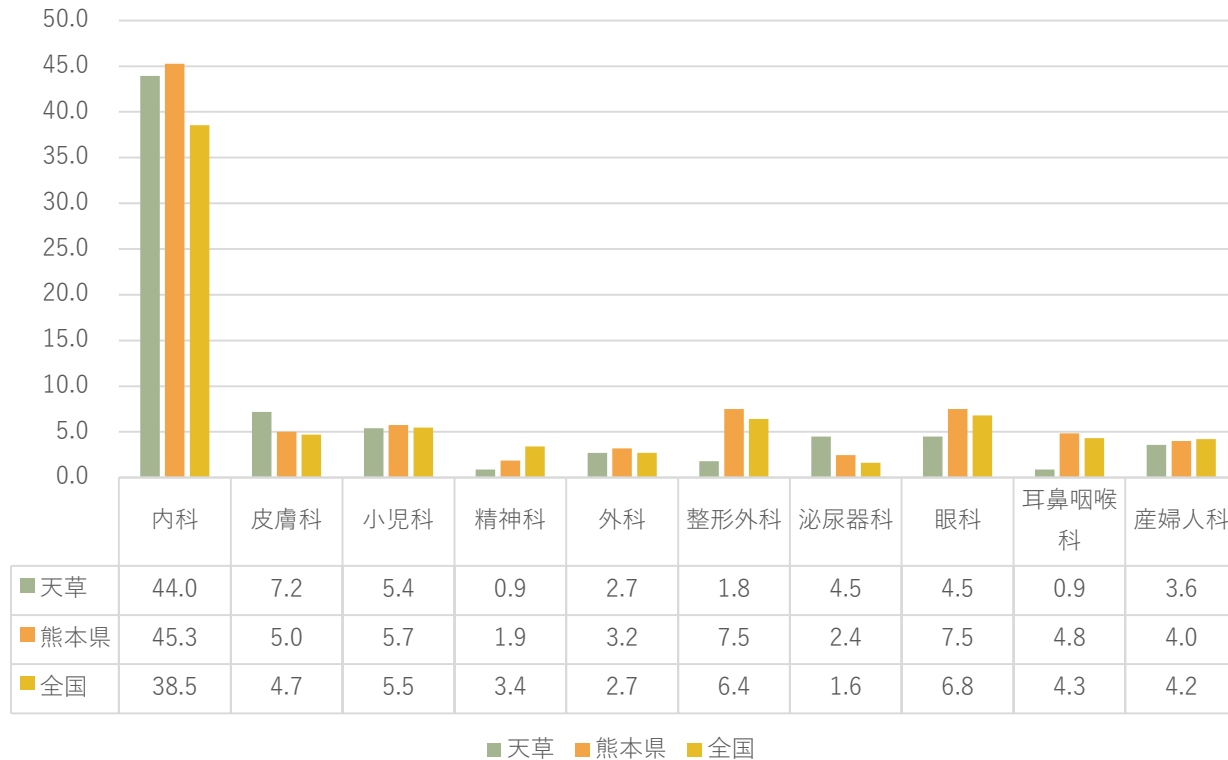
天草圏域の診療所医師における現状

人口10万人あたり診療科別診療所医師数

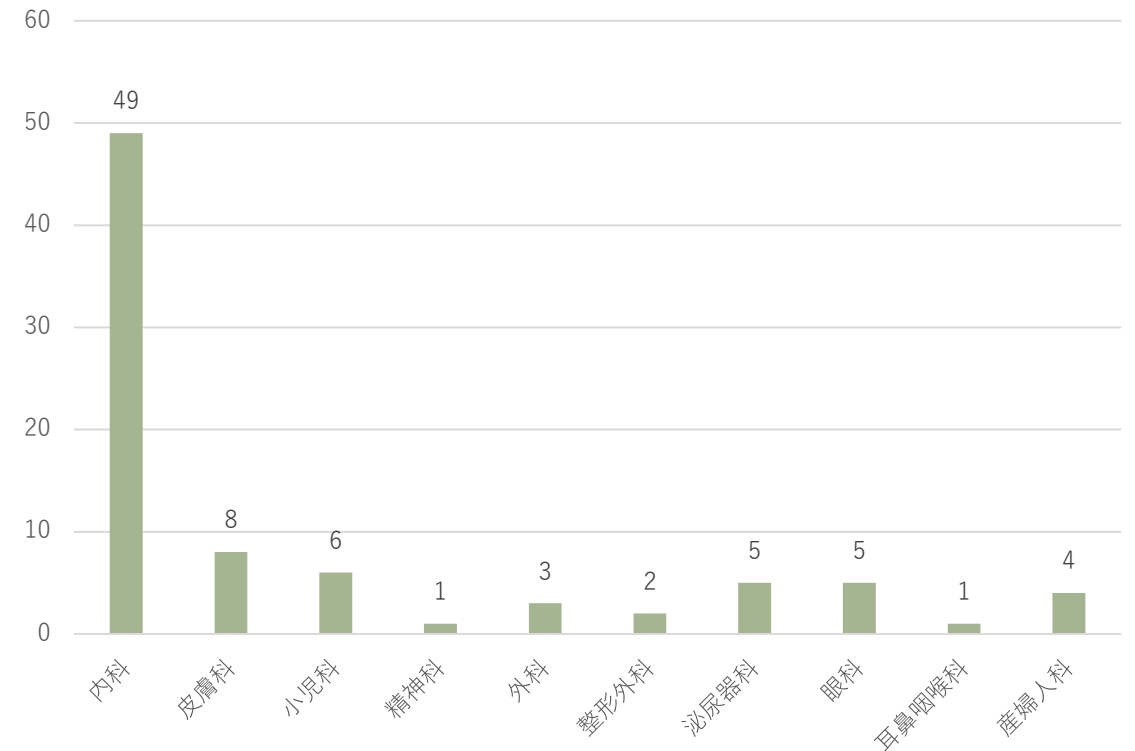
◆全国、県平均を上回る…皮膚科、泌尿器科

◆全国、県平均を下回る…小児科、精神科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科

人口10万人当たり診療科別診療所医師数



天草地域の診療所医師数(実数)



※内科（内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科）

※外科（外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気道食道外科、消化器外科）

※産婦人科（産婦人科、産科、婦人科）

※アレルギー科、リウマチ科等は集計対象外とした。

※外来医師偏在指標に係るデータ集・グラフ.xlsm

天草地域の病院・診療所数

市町名	地区	病院	診療所	施設内診療所
上天草市	大矢野町	0	1 0	1
上天草市	松島町	0	3	2
上天草市	姫戸町	0	3	1
上天草市	龍ヶ岳町	1	0	1
天草市	本渡	6	3 3	7
天草市	牛深	3	6	2
天草市	有明町	1	1	1
天草市	御所浦町	0	3	1
天草市	倉岳町	0	1	1
天草市	栖本町	1	1	1
天草市	新和町	1	0	2
天草市	五和町医	1	4	1
天草市	天草町	0	0	1
天草市	河浦町	1	3	2
苓北町		3	2	4
合計		1 8	7 0	2 8

※ほか、休止中 1 か所

※ほか、保健所

※令和 5 年 4 月 1 日現在 天草保健所にて集計

天草地域の無医地区・無歯科医師地区

医療圏	市町村	地区	無医地区・準無医地区		無歯科医地区・準無歯科医地区	
			令和元年度	令和4年度	令和元年度	令和4年度
			天草	上天草市	ゆしま湯島	
天草市	ほかひら外平	○			○	○
	かばのき椴の木	○		○	○	○
	むこうべた向辺田	○		△	○	△

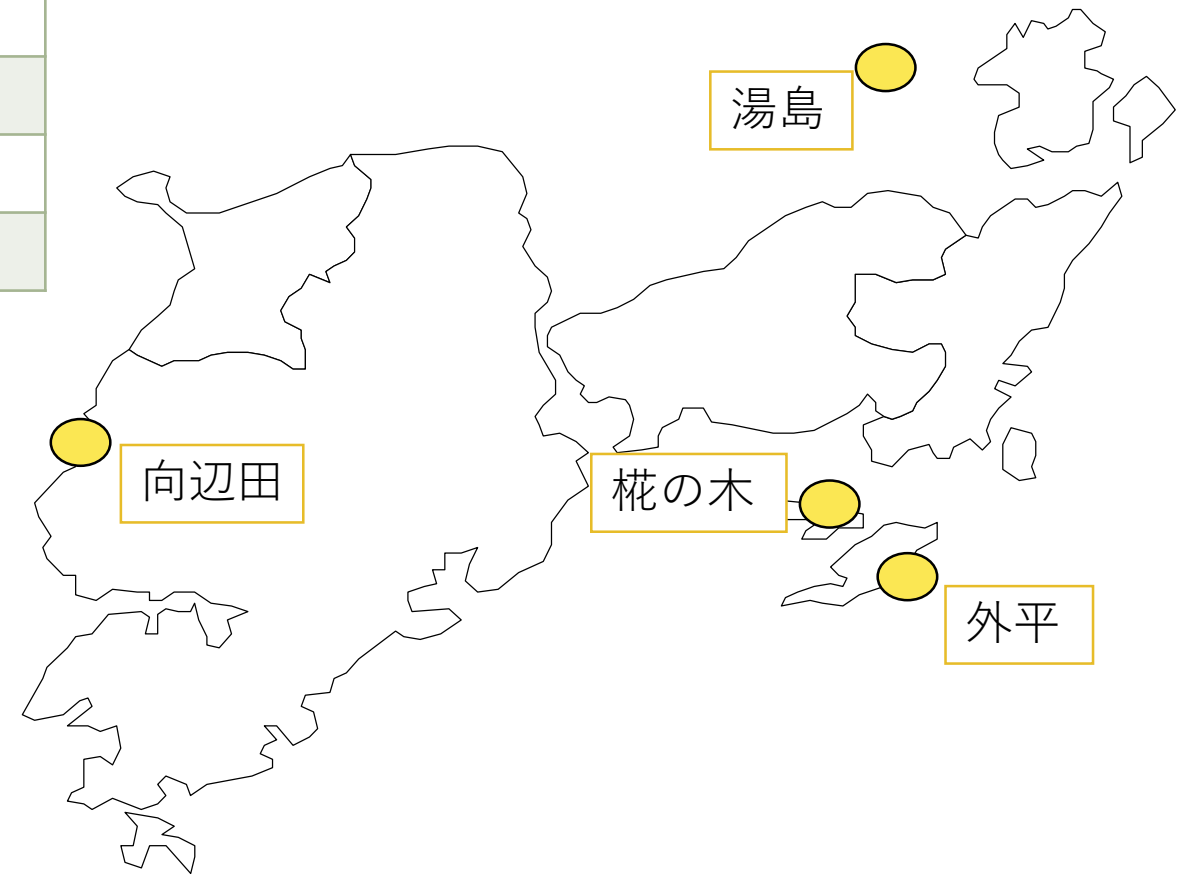
○…無医地区・無歯科医地区
△…準無医地区・準無歯科医地区

無医地区

原則として医療機関のない地域で、当該地区の中心的な場所を起点としておおむね半径4kmの区域内に50人以上が居住している地区であって、かつ容易に医療機関を利用することができない地区のこと

準無医地区

無医地区ではないが、これに準じて医療の確保が必要と都道府県知事が判断し、厚生労働大臣に協議し適当と認めた地区のこと



天草圏域の医療機器の状況について

令和2年医療施設調査データ

圏域名	病院保有台数					一般診療所保有台数				
	CT	MR I	PET	マンモグラ フィー	放射線治療(体 外照射)	CT	MR I	PET	マンモグラ フィー	放射線治療(体 外照射)
熊本県	182	90	7	50	14	139	44	2	27	0
宇城	10	3	0	4	0	7	1	0	0	0
有明	12	4	0	3	1	19	6	0	9	0
鹿本	6	4	0	1	0	6	0	0	0	0
菊池	14	6	0	3	0	12	4	0	1	0
阿蘇	6	4	0	2	0	1	1	0	0	0
八代	10	5	4	3	3	12	3	0	3	0
芦北	6	3	0	1	0	8	0	0	0	0
球磨	11	4	1	1	1	7	3	0	1	0
天草	17	8	0	6	0	7	1	0	2	0
熊本・上益城	90	49	2	26	9	60	25	2	11	0

紹介受診重点医療機関

※令和5年10月1日時点

二次保健医療圏	医療機関名	所在地
熊本・上益城	熊本大学病院	熊本市中央区本荘1-1-1
	熊本医療センター	熊本市中央区二の丸1-5
	熊本赤十字病院	熊本市東区长峰南2-1-1
	済生会熊本病院	熊本市南区近見5-3-1
	熊本市民病院	熊本市東区東町4-1-60
	熊本中央病院	熊本市南区田井島1-5-1
	熊本地域医療センター	熊本市中央区本荘5-16-10
	宇城	宇城総合病院
	熊本南病院	宇城市松橋町豊福2338
有明	くまもと県北病院	玉名市玉名550
	荒尾市立有明医療センター	荒尾市荒尾2600
八代	熊本総合病院	八代市通町10-10
	熊本労災病院	八代市竹原町1670
芦北	国保水俣市立総合医療センター	水俣市天神町1-2-1
天草	天草地域医療センター	天草市亀場町食場854-1

天草地域において協力の意向を確認する外来医療機能

天草地域において協力の意向を確認する外来医療機能

- ① 初期救急（在宅当番医）
- ② 学校医
- ③ 予防接種
- ④ 産業医
- ⑤ 在宅医療
- ⑥ 新興感染症等に係る診療・検査体制への協力

天草圏域
外来医療機能に係る確認書

年 月 日

熊本県天草保健所長 様

開設者 住所
氏名
〔法人にあつては、主たる事務所の所在地、
名称及び代表者の氏名〕

地域で不足する外来医療機能を担うことの意味の有無について、下記のとおり提出します。

医療機関の名称				電話番号	
開設の都道府県					
開設年月日	年 月 日				
管理者	住所				
	氏名				
	電話番号				
診療に供する医師の氏名等	氏名	担当診療科名	診療日数 （日）	診療時間又は勤務時間	
次の外来医療機能を担うことへの意思	有 ・ 無				
有の場合、 担う予定の 機能 （全部に全て○）	① 初期救急医療（在宅当番医） ② 学校医 ③ 予防接種 ④ 産業医 ⑤ 在宅医療 ⑥ 新興感染症等に係る診療・検査体制への協力				
	無の場合 その理由				

※開設備の不足を認付する場合、記載を省略することができる。

〔参 考〕

(1) 確認内容については、地域医療機能調整会議（外来医療提供体制の協議の場）において共有し、不足する外来医療機能を担う意思がない時には、その理由等について説明を求める場合がある。

(2) 担う予定の機能に変更が生じた場合には、速やかに本様式により報告すること。

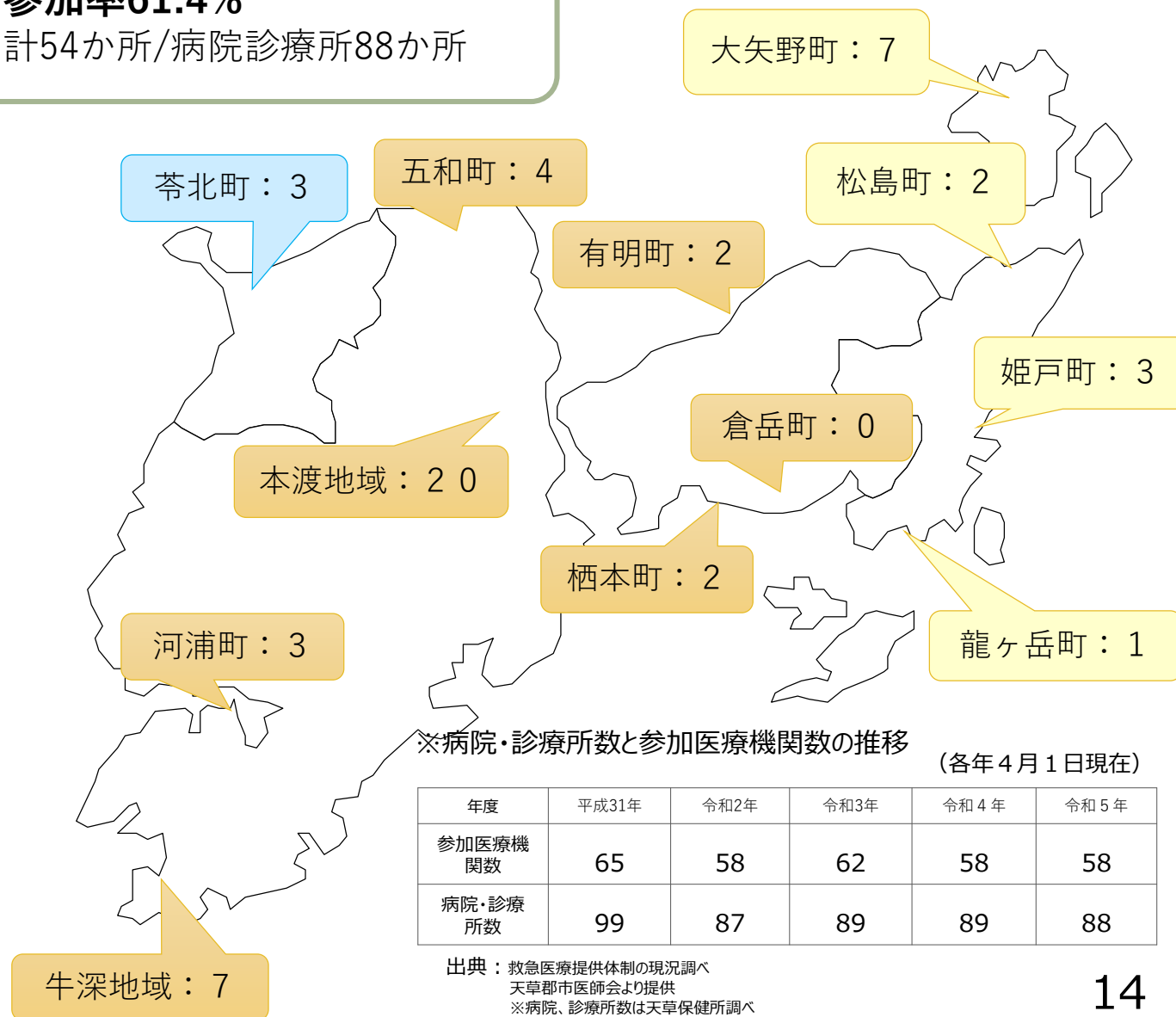
① 初期救急（在宅当番医）

※R5.10.20現在

市町		在宅当番医参加機関数	病院・診療所数（※施設内診療所・保健所・休止中除く）
上天草市	大矢野町	7	10
	松島町	2	3
	姫戸町	3	3
	龍ヶ岳町	1	1
天草市	本渡	20	39
	牛深	7	9
	有明町	2	2
	御所浦町	0	3
	倉岳町	0	1
	栖本町	2	2
	新和町	0	1
	五和町	4	5
	天草町	0	0
	河浦町	3	4
苓北町		3	5

※施設内診療所・保健所・休止中除く

参加率61.4%
計54か所/病院診療所88か所



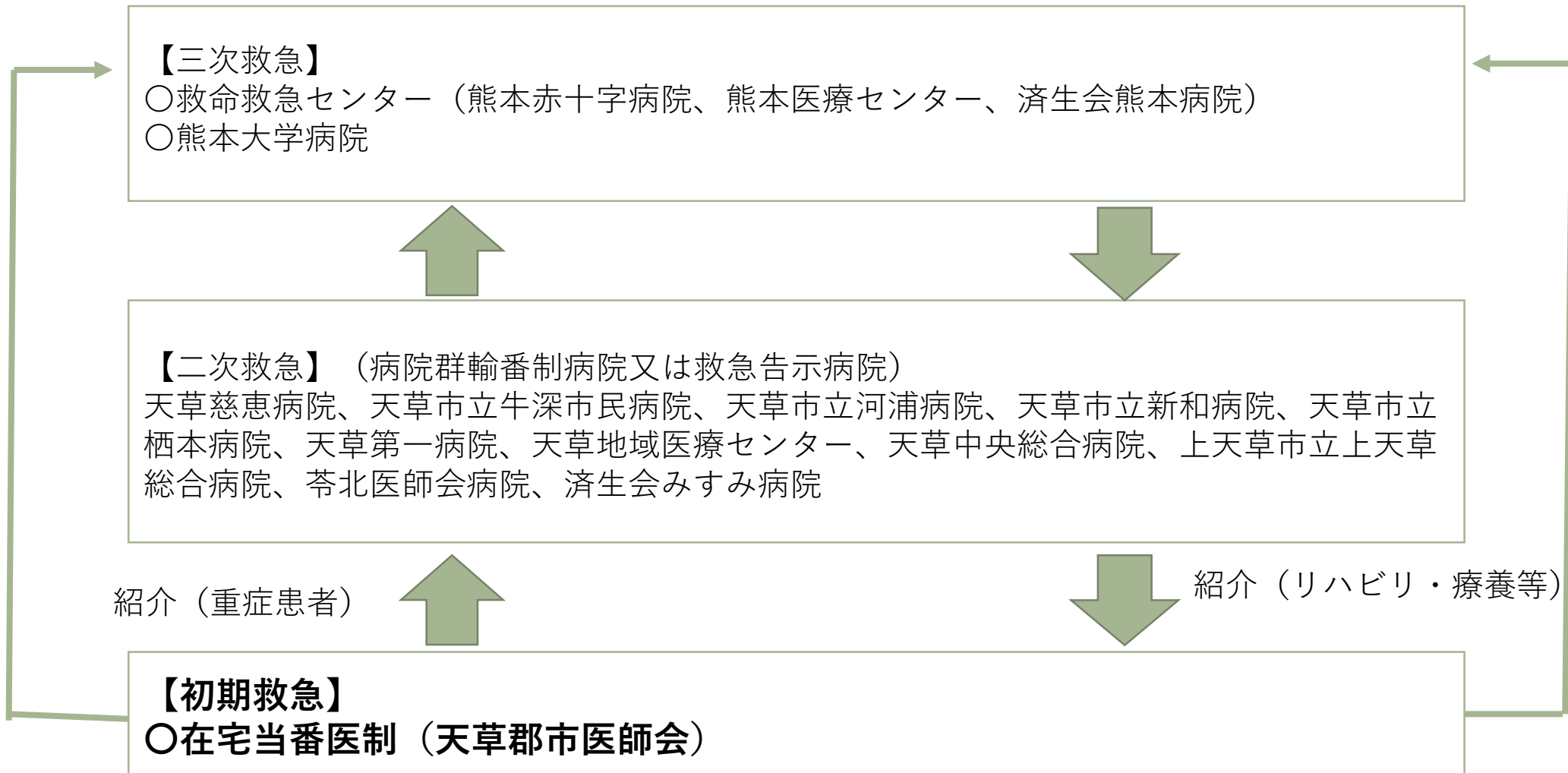
※病院・診療所数と参加医療機関数の推移（各年4月1日現在）

年度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
参加医療機関数	65	58	62	58	58
病院・診療所数	99	87	89	89	88

出典：救急医療提供体制の現況調べ
天草市医師会より提供
※病院、診療所数は天草保健所調べ

①初期救急（在宅当番医）

天草地域の救急医療体制図



② 学校医

学校数

	小学校	中学校	高校	支援学校	計
上天草市	11	5	1	0	17
天草市	17	13	4	1	35
苓北町	4	1	0	1	6

学校医数（実）

	小学校	中学校	高校	支援学校	計
上天草市	9	5	3	0	17
天草市	26	18	16	4	64
苓北町	3	1	0	3	7

※小学校、中学校…天草郡市医師会より提供

※県立高校、支援学校は教育委員会より

※天草拓心高等学校（マリン校舎）は天草市へ計上

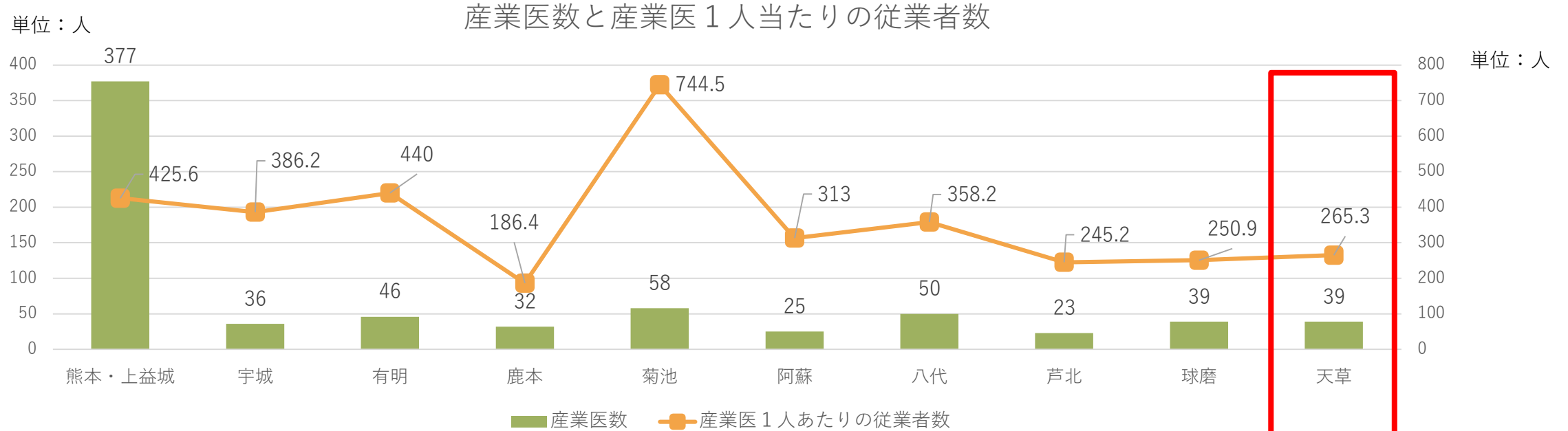
③ 予防接種

市町		定期予防接種実施医療機関数（インフルエンザ以外）	インフルエンザ予防接種実施医療機関数（市町村委託）	（実）実施医療機関数	病院・診療所数（※施設内診療所・保健所・休止中除く）	/医療機関数に占める割合（％）	備考
上天草市	大矢野町	8	9	9	10	90.0	
	松島町	3	3	3	3	100.0	
	姫戸町	2	3	3	3	100.0	
	龍ヶ岳町	1	1	1	1	100.0	
天草市	本渡	12	25	26	39	66.7	
	牛深	5	8	8	9	88.9	
	有明町	1	2	2	2	100.0	
	御所浦町	3	3	3	3	100.0	
	倉岳町	1	1	1	1	100.0	
	栖本町	2	2	2	2	100.0	
	新和町	1	1	1	1	100.0	
	五和町	4	5	5	5	100.0	
	天草町	0	0	0	0	-	
	河浦町	4	4	4	4	100.0	
苓北町		5	5	5	5	100.0	

実施率 83.0%
 実施医療機関 73 か所/
 病院診療所 88 か所

④ 産業医

○産業医一人当たりの従業者数は265.3人で、県平均（361.5人）と比較して少ない

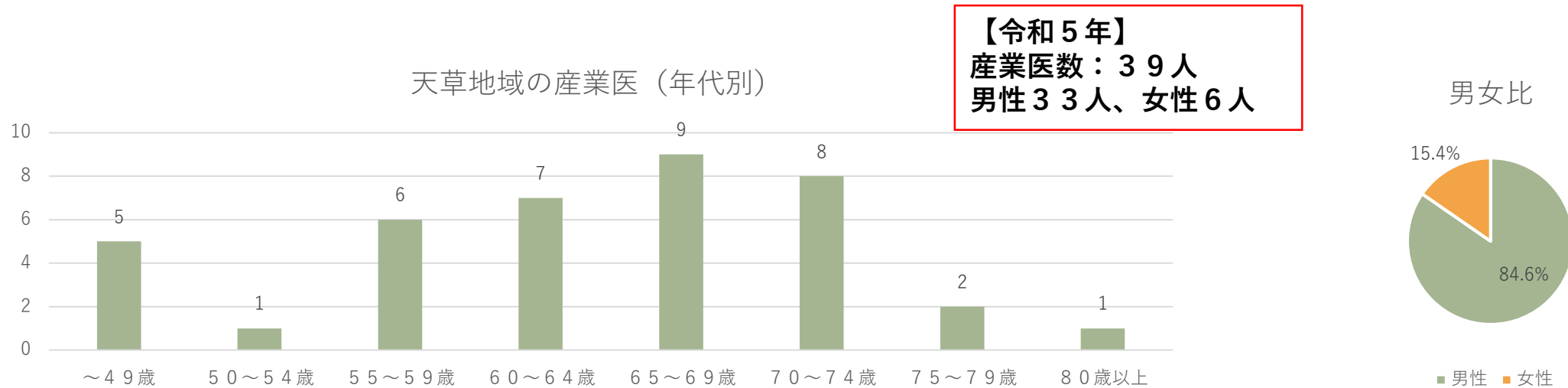
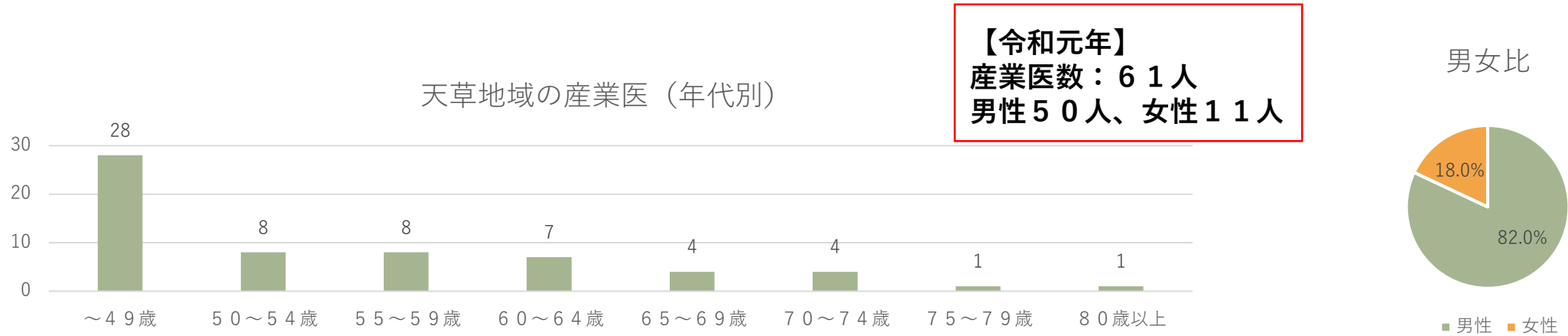


	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草
産業医数	377	36	46	32	58	25	50	23	39	39
事業所数	1120	127	159	53	278	69	153	47	94	96
従業者数	160,433	13,903	20,238	5,966	43,179	7,826	17,912	5,639	9,784	10,346
産業医1人あたりの従業者数	425.6	386.2	440.0	186.4	744.5	313.0	358.2	245.2	250.9	265.3

県全体の産業医数
725人

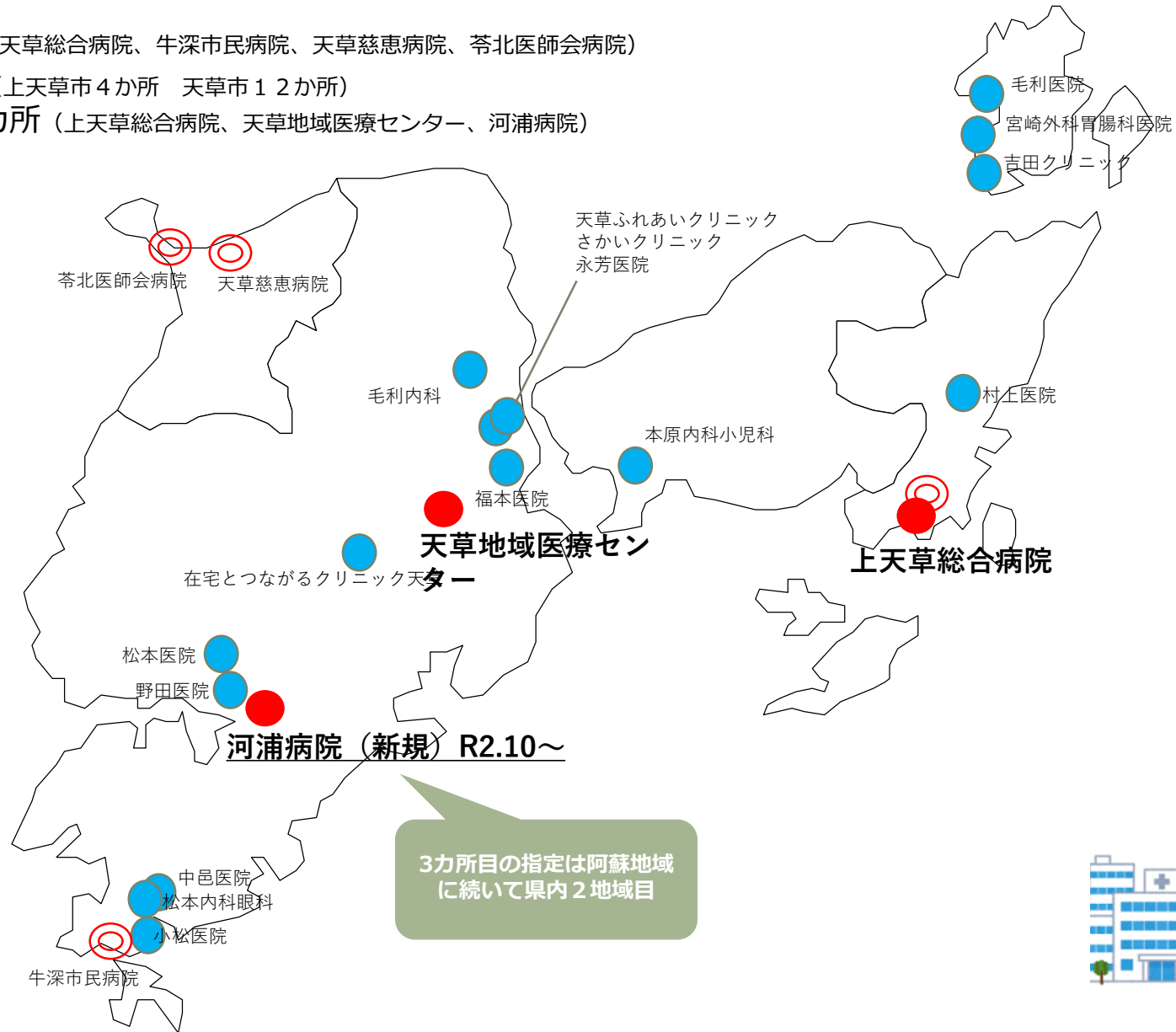
④産業医

- ・天草圏域の産業医は39人。年代別では65歳～69歳が最も多く、男性が全体の8割を占める。
- ・令和元年と比較すると、産業医の数は減少している。



⑤ 在宅医療

- ◎ 在宅療養支援病院 4カ所 (上天草総合病院、牛深市民病院、天草慈恵病院、苓北医師会病院)
- 在宅療養支援診療所 16カ所 (上天草市4カ所 天草市12カ所)
- 在宅医療サポートセンター 3カ所 (上天草総合病院、天草地域医療センター、河浦病院)



3カ所目の指定は阿蘇地域
に続いて県内2地域目



参考：熊本県 認知症対策・地域ケア推進課から提供されたデータを基に作成

⑤ 在宅医療

在宅療養支援病院数

令和5年4月1日現在

熊本 上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草	県計
30	3	2	2	2	2	2	2	6	4	55

【上天草市】・上天草総合病院
 【天草市】・牛深市民病院
 【苓北町】・天草慈恵病院
 ・苓北医師会病院

在宅療養支援診療所数

令和5年4月1日現在

熊本 上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草	県計
106	12	27	9	14	7	18	7	8	16	224

【上天草市】
 ・毛利医院 ・吉田クリニック ・宮崎外科胃腸科医院 ・村上医院

【天草市】
 ・さかいクリニック ・毛利内科 ・永芳医院 ・天草ふれあいクリニック ・福本医院 ・小松医院
 ・松本内科・眼科 ・中邑医院 ・本原内科小児科医院 ・野田医院 ・松本医院 ・在宅とつながるクリニック天草

⑤ 在宅医療

在宅療養支援歯科診療所

令和5年4月1日現在

熊本 上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草	県計
89	10	22	11	21	5	14	4	6	23	205

在宅患者訪問薬剤管理指導

令和5年4月1日現在

熊本 上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草	県計
354	35	52	15	68	21	59	25	54	52	735

入退院支援加算を届け出ている病院数・診療所数

令和5年4月1日現在

熊本 上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草	県計
65	7	9	4	7	3	8	6	9	13	131

⑤ 在宅医療

市町		訪問診療・往診 対応	訪問診療のみ 対応	往診のみ対応	対応可の合計	不明・対応不可	病院・診療所数（※施設 内診療所・保健所・休止中 除く）	医療機関数に占め る割合（%）
上天草市	大矢野町	7	1	1	9	1	10	90.0
	松島町	2	0	0	2	1	3	66.7
	姫戸町	3	0	0	3	0	3	100.0
	龍ヶ岳町	1	0	0	1	0	1	100.0
天草市	本渡	15	1	6	22	17	39	56.4
	牛深	9	0	0	9	0	9	100.0
	有明町	0	0	1	1	1	2	50.0
	御所浦町	1	0	0	1	2	3	33.3
	倉岳町	1	0	0	1	0	1	100.0
	栖本町	1	0	1	2	0	2	100.0
	新和町	1	0	0	1	0	1	100.0
	五和町	3	0	1	4	1	5	80.0
	天草町	0	0	0	0	0	0	0
	河浦町	4	0	0	4	0	4	100.0
苓北町		3	1	0	4	1	5	80.0

出典：天草圏域 医療・介護・福祉サービスガイドマップ（令和4年度発行）より
 ※訪問診療・往診について、「○」又は「応相談」と回答してある医療機関について計上

⑤ 在宅医療

市町		夜間・休日の往診 対応可能	夜間・休日等緊急時の連絡 への対応可能	緩和ケア対応可能	病院・診療所数（※施設内 診療所・保健所・休止中除く）
上天草市	大矢野町	5	7	7	10
	松島町	2	2	2	3
	姫戸町	2	1	1	3
	龍ヶ岳町	0	0	1	1
天草市	本渡	7	16	14	39
	牛深	6	8	6	9
	有明町	1	2	1	2
	御所浦町	1	1	1	3
	倉岳町	1	0	0	1
	栖本町	0	2	1	2
	新和町	0	1	0	1
	五和町	1	5	2	5
	天草町	0	0	0	0
	河浦町	2	3	2	4
苓北町		1	2	3	5

出典：天草圏域 医療・介護・福祉サービスガイドマップ（令和4年度発行）より
 ※往診対応、夜間・休日対応について、「○」又は「応相談」と回答してある医療機関について計上

⑤ 在宅医療

訪問診療や往診が対応可能な医療機関の割合

81.0%
64か所/79か所

夜間・休日等緊急時の連絡に対応可能な医療機関の割合

63.3%
50か所/79か所

夜間・休日の往診が可能な医療機関の割合

35.4%
28か所/79か所

緩和ケアの対応可能な医療機関の割合

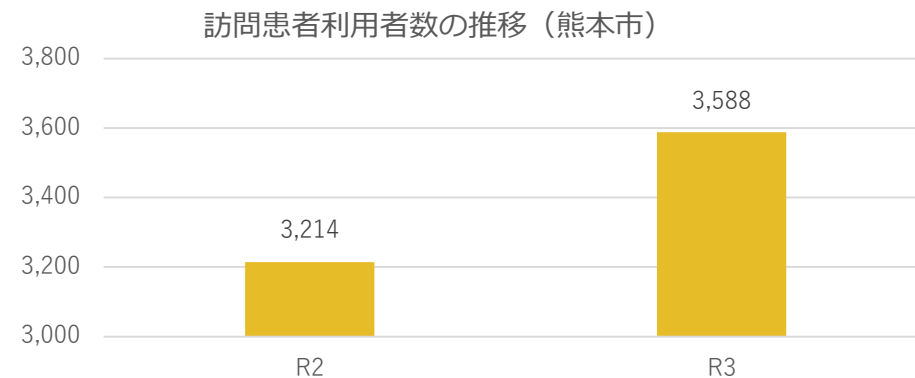
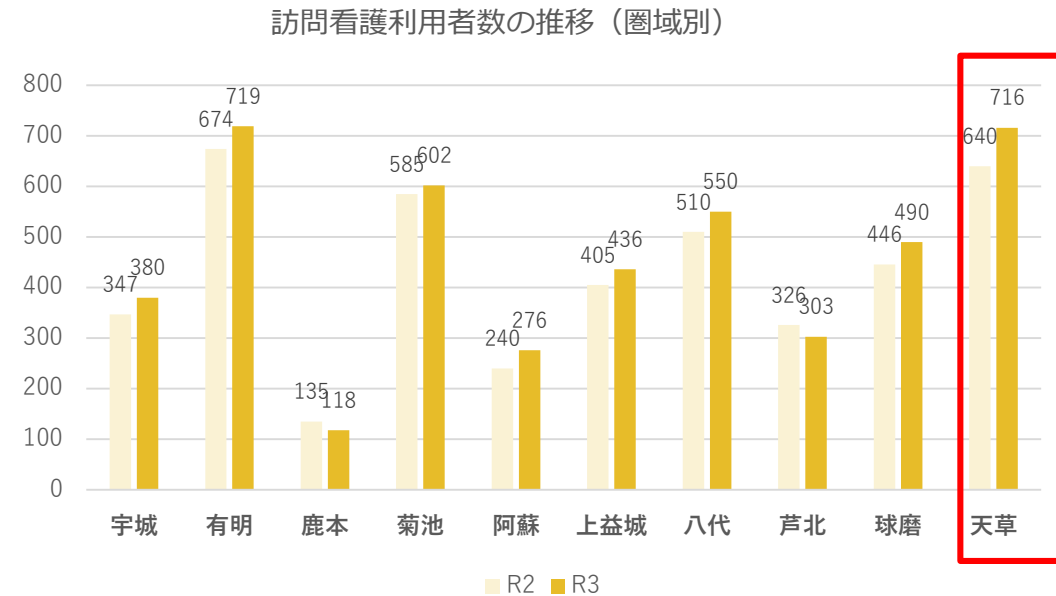
51.9%
41か所/79か所

出典：天草圏域 医療・介護・福祉サービスガイドマップ（令和4年度発行）より。掲載医療機関（79か所）のうち、対応可能な医療機関について計上。
※往診対応、夜間・休日対応について、「○」又は「応相談」と回答してある医療機関について計上

⑤在宅医療

■ 介護保険事業報告月報から訪問看護利用者数を算出し、R2とR3の一年間を比較したもの

	2020 (R2)	2021 (R3)	増加率
全国	581,900	640,500	10.1%
熊本県	7,522	8,178	8.7%
熊本市	3,214	3,588	11.6%
宇城	347	380	9.5%
有明	674	719	6.7%
鹿本	135	118	-12.6%
菊池	585	602	2.9%
阿蘇	240	276	15.0%
上益城	405	436	7.7%
八代	510	550	7.8%
芦北	326	303	-7.1%
球磨	446	490	9.9%
天草	640	716	11.9%

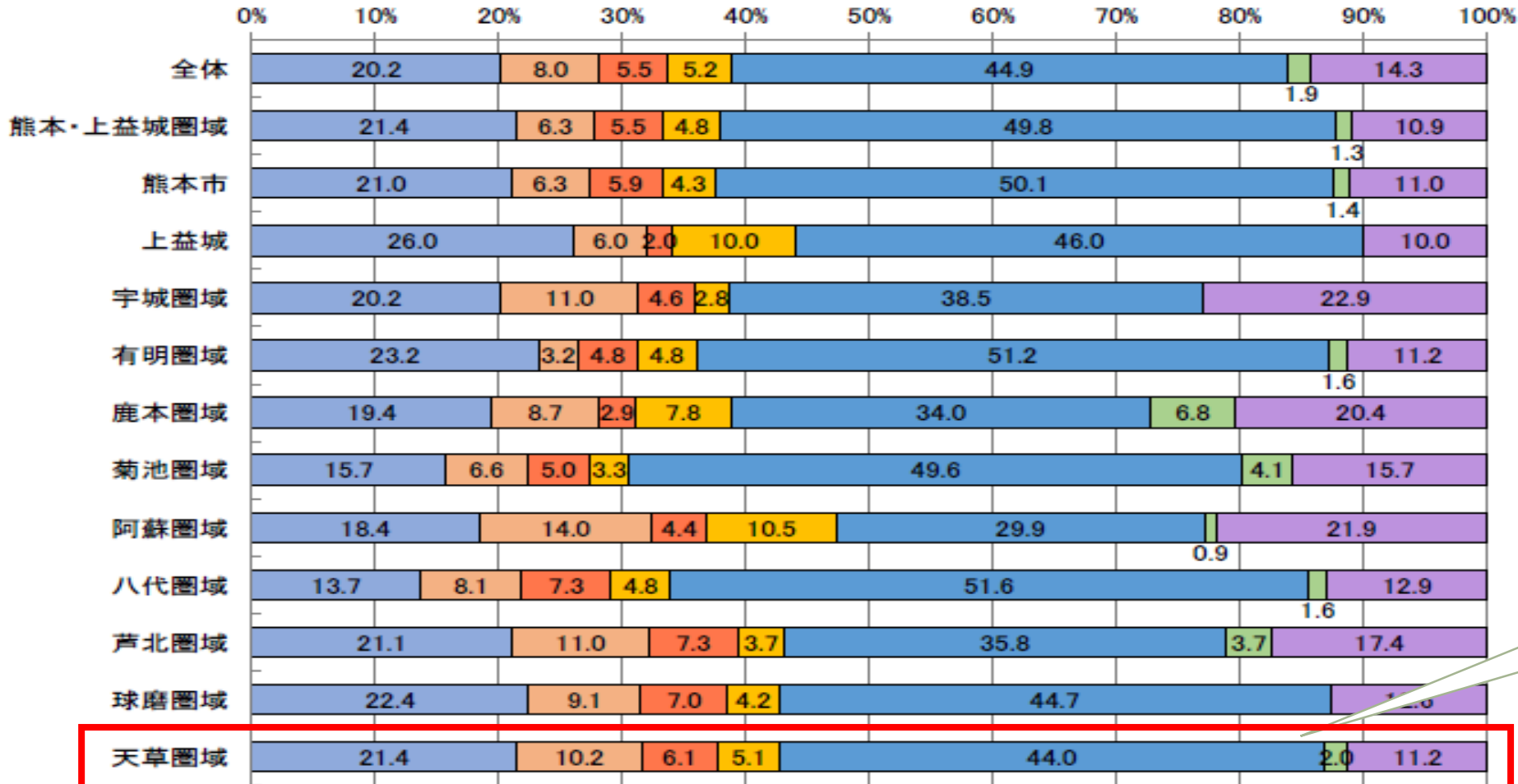


・天草圏域における訪問看護の利用者数はR2からR3の1年間で約11.9%増加

⑤在宅医療

【問 2 2】医療と介護を必要とする高齢者などが、住み慣れた地域で暮らすためには、在宅医療と在宅介護の両方が必要ですが、あなたは、お住まいの地域で、在宅医療や在宅介護のサービスを受けることができますか。

- 十分な体制が整っているため、サービスを受けることができると思う
- 十分な在宅医療サービスが受けられないと思う
- 十分な在宅介護サービスが受けられないと思う
- 十分な体制が整っておらず、サービスが受けられないと思う
- 地域の在宅医療や在宅介護の情報がよくわからない
- その他
- 無回答



地域の在宅医療や在宅介護の情報がよくわからない
44.0%

⑥ 新興感染症等に係る診療・検査体制への協力

市町	外来対応医療機関数（診療実施）	検査実施		検査実施（実）	小児対応医療機関数	病院・診療所数（※施設内診療所・保健所・休止中除く）	/医療機関数に占める割合（%）
		自院検査	委託検査				
上天草市	13	11	9	12	8	17	76.5
天草市	43	37	36	42	14	66	65.2
苓北町	3	3	3	3	1	5	60.0

診療実施率 67.0%

実施医療機関 59 か所/病院診療所 88 か所

分野

現状・課題・今後の取組み等

①初期救急 (在宅当番医)

- ・天草地域では、54か所の医療機関が在宅当番医制（天草郡市医師会）に参加し、各市町それぞれにおいて、輪番制で休日の初期救急の対応を行っている。
- ・小児科は、各市町での対応が困難なため、広域化して対応している。
- ・祝日の対応が難しい地域がある。
- ・入院を必要とするような重い症状でない人が、二次医療機関を受診している。
- ・在宅当番医制を維持するとともに、地域住民への受診に関する普及啓発を行う必要がある。

公衆衛生分野

②学校医

- ・学校医について、当圏域では、学校数58校（小学校、中学校、県立高校、支援学校）に対し、88人の医師が対応している。耳鼻科医・眼科医は複数校を担当している。

③予防接種

- ・予防接種について、医療機関数が多い地域での実施率が少し低いものの、病院・診療所（※施設内診療所除く）の8割で実施されており、接種体制は整っている。

④産業医

- ・産業医について、令和元年と比較すると、22人減少（61人→39人）しており、高齢化が進んでいる。

→公衆衛生分野に関する取組状況や連携体制について、情報共有を図り、新規開業医師には公衆衛生分野への協力を要請し、既に開業している医師にも引き続き協力要請を行う。

分野

現状・課題・今後の取組み等

⑤在宅医療

- ・天草地域では、在宅医療サポートセンターが3か所、在宅支援病院4か所、在宅療養支援診療所が16か所指定されている。人口10万人あたりの訪問診療・往診医療施設は県平均より多く、患者数も多い。
- ・天草地域は県内でも高齢化率の高い地域であり、訪問看護の利用者数も増加していることから、今後在宅医療の需要が一層高まることが予想される。今後、第8次熊本県保健医療計画において、「在宅医療において積極的役割を担う医療機関」及び「在宅医療に必要な連携を担う拠点」として位置づけられる地域在宅医療サポートセンターを中心としつつ、夜間・休日含めた24時間体制の構築や急変時受け入れ等の体制整備が求められる。
- ・住民が医療が必要となった時に在宅医療を選択しとして考えられるよう、在宅医療に関する普及・啓発を行う必要がある。

分野

現状・課題・今後の取組み等

⑥新興感染症等に 係る診療・検査体制への協力

- ・天草地域には、59か所の外来対応医療機関があり、発熱患者等の診療や検査を行っている。
- ・新型コロナウイルス感染症対応においては、「天草検査センター」（管内医療機関が参加した各天草検査センターによる地区担当制（土日祝含む）の検査体制）の設置や、クラスター発生に備え、「ドライブスルークリニック」（一斉検査体制。令和2年6月に天草郡市医師会と委託契約を締結）の体制を構築する等地域の関係者と協力した体制をとることができた。
- ・新型コロナウイルス感染症対応の経験も踏まえつつ、今後の新興感染症等の発生に備えるため、令和5年度中に県で作成される「感染症予防計画」や保健所で作成予定の「健康危機対処計画」を基に診療・検査体制の充実を図る。

現在の外来医療提供体制の維持し、更なる関係者間の連携強化のため、診療所医師の高齢化や各分野の医療ニーズも踏まえ、新規開業する医師に対して①～⑥について協力を要請する。

第8次熊本県保健医療計画（天草圏域編）（案）

○重点課題名「 外来医療 」

（1）現状と課題

・天草地域には、令和5年4月1日現在、18か所の病院と70か所の一般診療所があります。また、3か所の無医地区・準無医地区と4か所の無歯科医地区・準無歯科医地区があります。

・人口10万人あたりの診療所医師数は77.6人で県平均を下回っており、また、60歳以上の医師の割合は63.1%と県内他圏域と比較して高齢化率が高くなっています。今後更に高齢化が進むと考えられます。

・天草地域では、紹介患者への外来を基本とする医療機関（紹介受診重点医療機関）として、天草地域医療センターが指定されていますが、患者の流れの円滑化を図るため、地域住民への普及・啓発が必要です。

・天草地域の不足する外来医療機能の項目として、「初期救急（在宅当番医）」「学校医」「予防接種」「産業医」「在宅医療」「新興感染症等に係る診療・検査体制への協力」があり、一般診療所を新規開業する医師に対して協力の意向を確認しています。地域における外来医療提供体制を維持するため、今後も引き続き確認していく必要があります。

(2) 取組みの方向性

・令和4年度から始まった、外来機能報告の結果や各分野別の会議から地域の外来医療の現状について把握し、地域医療構想調整会議や各分野の会議において、情報共有及び外来医療の分化・連携の推進について協議を行います。

・紹介受診重点医療機関の周知や救急医療のかかり方について地域住民に啓発する等、地域の外来機能の役割を明確化することで、患者の流れを円滑にし、患者の待ち時間の短縮や医療従事者の負担軽減を図ります。

・天草地域において病院や診療所を新規開業する医師に対して行っている地域で不足する医療機能についての意向確認を今後も継続して行います。